

国際花と緑の博覧会

記念俳句集



国際花と緑の博覧会

記念俳句集

発刊によせて



（勸国際花と緑の博覧会協会会長代行

（サントリー株式会社取締役会長）

佐治 敬三

人類は、多くの課題を抱えながらも、今ようやく、万物の生命の根源であり、花と緑に象徴される自然への畏敬と感謝の念をもちはじめた。

万葉の時代から、私たち日本人は、花と緑を愛し、その美を詩歌に讃える心豊かな伝統を守ってきた。そうした美質をもっとも濃密に継承する関西で、花と緑の国際博覧会が開催され、大きな成果をおさめることが出来たのは、誠に喜ばしいことであった。

マルホ株式会社様の『花と緑の俳句大会』のアイデアを伺った時、流石に著名な俳人であられる高木二郎会長ならではの粋で、花博に花をそえる好企画だと感じいり、その成功を予感した。否、本企画の成功のみならず、こうした心意気に支えられる花博そのものの成功を確信したと言うべきかもしれない。

会期の百八十三日間、私自身も四十回近く会場に足を運んだが、全国から訪れた二千三百万余、全ての方々が、折々の自然の花と、それぞれの心の花との美しいであいに感動されたにちがいない。とりわけ『花と緑の俳句大会』に参加された方々にとって、その歓びは如何ばかり大きかったろう。

このたび、その記念句集が発刊される。あの懐かしい花博が、感動を共にした私たち同時代の美しい言葉の記念碑として、二十一世紀に読みつがれ、永遠のものになる。

平成三年六月吉日

マルホ株式会社代表取締役会長

高木 二郎

花と緑の博覧会、これは俳句歳時記にあります植物の項そのものであり、多くの俳人の方々がこの世紀の花博を、どのようにお受け止めになり、どのようにお詠いになるのであろうか、開催も地元大阪、これは是が非でも記念俳句集として後世に残したい。これが私どもの願いであり、今回の企画になりました。

四月一日から九月十四日までの間に、皆様から春の部、夏の部、秋の部、ジュニアの部、俳句教室当日句、俳句発表会当日句、合わせて一万千七百三句をお寄せいただきました。

ご投句いただきました皆々様に厚く御礼申し上げますとともに、ご多用にもかかわらずご選賜りました百八名の先生方に、心から御礼申し上げます。

この国際花と緑の博覧会には、外国の花と緑だけでなく、日本の花と緑がその半数を占めておりました。それでこそ国際的な博覧会といえるのです。

文化につきましても、国際交流が盛んになりました。が、ともすれば、日本の文化を忘れて、外国の文化ばかりに気を引かれる方々がいらつしやいます。これでは、せっかくの花博に日本の花がないようなものです。

私は仕事の関係で、度々ドイツへ参りますが、ドイツの方々は、日本の文化についてよくお尋ねになります。俳句をやっているお陰で、いろいろお話ができて助かっております。

皆さんがご持ちになっっている歳時記は、日本の伝統文化の凝縮されたものでございます。俳句を作ることによって、知らず知らずのうちに日本の文化を身につけることになります。

若い方々に、日本の伝統文化を身につけていただくためにも、俳句をおすすめいただくことをお願いして、ごあいさつにかえさせていただきます。

目次

発行によせて	佐治 敬三
ごあいさつ	高木 二郎
受賞作品	
春の部	1
夏の部	19
秋の部	43
俳句教室当日句の部	65
俳句発表会当日句の部	73
ジュニアの部	79
投句作品	
春の部	81
夏の部	167
秋の部	317

俳句教室当日句の部	367
-----------	-----

俳句発表会当日句の部	395
------------	-----

ジュニアの部	409
--------	-----

選者の紹介と作品	449
----------	-----

索引	469
----	-----

パネルディスカッション	
-------------	--

「俳句の現状と将来」	529
------------	-----

資料編	551
-----	-----

あとがき・凡例	556
国際花と緑の博覧会 記念俳句集編纂委員会	

カバーの色は、国際花と緑の博覧会
シンボルマークから青色を採用しました

—— 春の部 ——

受賞作品

作品横の小文字は選者名、○印特選

花と緑の俳句大会大賞

蟻穴を出てガリバーの靴に遭ふ

豊中市刀根山

佐土井正三

池田 梨夜	○石井 青歩	○石飛 如翠	上崎 暮潮	宇佐見蘇骸	岡井 省二
桂 樟蹊子	加藤 星子	亀井 糸游	○川口 芳雨	川田 朴子	木田 千女
木村里風子	○串上 青養	久芳 陽子	桑田 青虎	佐藤 一九八	澤井 我来
澤村 芳翠	○塩田 月史	菅原 章風	高木 育二郎	竹村 文一	津田 清子
中山 泉月	○西 肚嗣子	橋 開石	長谷川 草々	服部 嵐翠	樋口伊佐美
福島せいぎ	○藤井 富美子	藤本 草四郎	前山 松花	○光永 峽関	○三宅 睦子
○森田 峠	森竹 只志	山縣 樵二	山崎 寥村	矢村 三生	行沢 雨晴
吉野 義子	鷺谷 七菜子	渡辺 萌雨			



花と緑の俳句大会大賞

花博の垣の外なる犬ふぐり

宇治市伊勢田町

伊藤 頼史



石井 青歩	磯野 充伯	○板谷 芳淨	○上崎 暮潮	○岡 星明	加藤 梓 星子
○小寺 正三	猿橋 統流子	○塩田 月史	○上甲 明石	小路 紫峽	○新谷 しげる
高木 石子	滝 佳杖	中島 双風	那須 淳男	長谷川 草々	羽田 岳水
○服部 嵐翠	林 徹	福島 せいぎ	堀 磯路	前山 松花	三浦 恒礼子
○三浦 秋葉	○光永 峽関	○山内 柴火	○山尾 玉藻	○山崎 寥村	山田 児草
吉川 陽子	○吉野 義子	吉本 伊智朗	鷺谷 七菜子		

大阪府知事賞

花博にはや住みついて雀の子

大阪市旭区大宮

飯田富美子



新谷しげる	上甲 明石	塩田 月史	澤井 我来	小寺 正三	串上 青養	木村里風子	木田 千女	北さとり	加藤三七子	加藤梓星子	上崎 暮潮	稻荷 島人	石倉 啓補	池田 梨夜	○秋光 泉児	赤尾 恵以
山崎 寥村	山尾 玉藻	森竹 只志	物種 鴻雨	宮崎 重作	三浦 秋葉	丸山 海道	藤本新松子	樋口伊佐美	林 和子	花谷 徹	橋 閑石	竹村 文一	竹中碧水史	滝 佳杖	高木青二郎	菅原 章風

大阪府教育委員会賞

金賞の花壇と知らず雀の子

静岡県小山町菅沼 秋山美智子

赤尾 恵以
池田 梨夜
石飛 如翠
磯野 充伯
板谷 芳淨
稻荷 島人
桂 信子
亀井 糸游
木田 千女
○串上 青養
久芳木 陽子
猿橋統 流子
澤井 我来

澤村 芳翠
下山 芳子
新谷しげる
高木青二 郎
中山 皋月
羽田 岳水
花谷 和子
藤本草 四郎
○前山 松花
物種 鴻兩
森脇 宵子
蔽内 柴火
吉本伊智 朗



大阪市長賞

大きな手のピエロと握手春の風

箕面市箕面

坪井 節子



○伊丹三樹彦
倉橋 弘躬
高木 石子
森竹 只志

○桑田 上崎 暮潮
高橋 青虎
柿花
○森脇 宵子

岡井 省二
猿橋統流子
那須 淳男
山田 毅叩

○角 光雄
○澤井 我来
林 徹
行沢 雨晴

○亀井 糸游
菅原 章風
藤本草四郎
吉田 汀史

木田 千女
高井 北杜
前山 松花
吉本伊智朗

大阪市教育委員会賞

花博に鉄路がありて陽炎へり

大阪市旭区太子橋 河 秀風



光永	那須	川田	秋光
峡関	淳男	朴子	泉児
森竹	花谷	北さとり	石飛
只志	和子		如翠
森脇	林	木田	磯野
宵子	徹	千女	充伯
行沢	藤本	工藤	稲荷
雨晴	映湖	雄仙	島人
吉川	堀	小寺	岡
陽子	磯路	正三	星明
吉野	前山	高木	川口
義子	松花	石子	芳雨

大阪21世紀協会賞

丘一つ紫にせり花すみれ

鎌倉市大町

中野 治子

五十嵐播水	池田 梨夜	板谷 芳浄	伊丹三樹彦	大橋 敦子	岡井 省二	桂 樟蹊子	○桂 信子	川田 朴子	澤井 我来	塩田 月史	新谷しげる
角田 拾翠	高井 北杜	丸山 海道	森田 只志	森竹 只志	森脇 宵子	山田 児草	山本 竹兜	矢村 三生	吉田 汀史	吉野 義子	



——
春の部
——

結
社
賞

結社賞

結社賞

花博峠賞

花博の垣の外なる犬ふぐり

宇治市伊勢田町 伊藤 頼史

石井 青歩 磯野 充伯 ○板谷 芳淨 ○上崎 暮潮 ○岡 星明 加藤 梓星子
 ○小寺 正三 猿橋 統流子 ○塩田 月史 ○上甲 明石 小路 紫峽 ○新谷 しげる
 高木 石子 滝 佳枝 中島 双風 那須 淳男 長谷川 草々 羽田 岳水
 ○服部 風翠 林 徹 福島 せいぎ 堀 磯路 前山 松花 三浦 恒礼子
 ○三浦 秋葉 ○光永 峽関 藪内 柴火 ○山尾 玉藻 ○山崎 寥村 山田 児草
 吉川 陽子 ○吉野 義子 吉本 伊智朗 鷺谷 七菜子

花博藍賞

遍路衣のまままで花博見て帰る

姫路市八代宮前町 岡本 信枝

相原 左義長 石倉 啓補 板谷 芳淨 ○今川 凍光 大櫛 静波 岡 星明
 岡本 春人 桂 信子 北さとり ○木村 里風子 ○久芳 木陽子 桑田 青虎
 ○角田 拾翠 中山 梶月 那須 淳男 ○花谷 和子 林 徹 堀 磯路
 山本 竹兜 吉田 汀史 渡辺 萌雨

花博うぐいす賞

春塵のとかぬ空の観覧車

京都市西京区

須田 貞藏

赤尾 恵以	池田 梨夜	石飛 如翠	板谷 芳淨	川口 芳雨	川田 朴子
里見 宜愁	○菅原 章風	○竹中碧水史	館野 翔鶴	中島 双風	中山 梟月
羽田 岳水	前田 正治	前山 松花	三浦 秋葉	光永 峽関	物種 鴻雨
森田 峠	森竹 只志				

花博青門賞

花の名を視ては忘るる日永かな

大阪府阪南町鳥取 森本 恵子

石井 青歩	○石飛 如翠	磯野 充伯	稻荷 島人	上崎 暮潮	大橋 敦子
○川口 芳雨	久芳木陽子	○猿橋統流子	澤井 我来	○下山 芳子	小路 紫峽
○高木青二郎	竹中碧水史	○津田 清子	豊長みのる	林 徹	○藤本 映湖
前田 正治	物種 鴻雨				

花博愛媛若葉賞

深海のごとき夜空や花簞

大阪市城東区

西川 末子

秋光 泉児	○稻荷 島人	今川 凍光	宇佐見蘇骸	亀井 糸游	○工藤 雄仙
倉橋 弘躬	澤井 我来	高木 石子	津田 清子	豊長みのる	林 徹
福島せいぎ	藤井富美子	光永 峽関	山縣 樵二	矢村 三生	吉田 汀史
○鷺谷七菜子					